



新機能および変更された機能に関する情報

この章では、『Cisco Nexus 9000 シリーズ NX-OS システム管理コンフィギュレーション ガイド リリース 6.x』に記載されている新機能および変更された機能に関するリリース固有の情報について説明します。

- [新機能および変更された機能に関する情報, 1 ページ](#)

新機能および変更された機能に関する情報

次の表は、『Cisco Nexus 9000 シリーズ NX-OS システム管理コンフィギュレーション ガイド リリース 6.x』に記載されている新機能および変更機能をまとめたものです。それぞれの説明が記載されている箇所も併記されています。

表 1: MDS NX-OS リリース 6.x の新機能と変更された機能

機能	説明	変更されたリリース	参照先
SPAN	Cisco Nexus 9300 シリーズ スイッチの SPAN 宛先としてアップリンク ポートのサポートが追加されました。	6.1(2)I2(2)	SPAN の設定
CDP	ネイティブ VLAN、VTP、アクセス ポートおよびトランク ポートのサポートが追加されました。	6.1(1)I2(2)	CDP の設定
DCNM	この機能が導入されました。	6.1(1)I2(2)	概要

機能	説明	変更されたリリース	参照先
組み込みイベントマネージャ (EEM)	トラフィックストーム制御とオブジェクトトラッキングのサポートが追加されました。	6.1(1)I2(2)	Embedded Event Manager の設定
ERSPAN	送信元 VLAN のサポートが追加されました。	6.1(1)I2(2)	ERSPAN の設定
LLDP	ポート VLAN のサポートが追加されました。	6.1(1)I2(2)	LLDP の設定
SNMP	HSRP、STP、および VTP のサポートが追加されました。	6.1(1)I2(2)	SNMP の設定
ソフトウェアメンテナンスアップグレード (SMU)	この機能が導入されました。	6.1(1)I2(2)	ソフトウェアメンテナンスアップグレードの実行
SPAN	送信元 VLAN のサポートと、アクセスモードまたはトランクモードの SPAN 宛先ポートのサポートが追加されました。	6.1(1)I2(2)	SPAN の設定